



コロナで
収入が激減

カツカツで
食事も1日1回

マスコミも
注目!

全国の草の根で実施中!

食料支援 プロジェクト

コロナ危機から
青年の命と暮らし、
学業を守る

全国約100カ所
のべ1万人以上に
食料を配布

NHKやTV朝日、
日本テレビなどで
紹介されました。



助け合う活動に
やりがい

バイトがなくなり生活が苦しい。食料支援に参加して、支援されるだけでなく、人の役に立てて嬉しかったです。「こんな社会を変えよう」って伝えるとみんな真剣に聞いてくれます(大学生)



寄付を集めて食料や日用品を準備し、学生など約1万人以上に無料で渡してきました。

ボランティア大募集!

休校明けからの
詰め込み授業で
勉強についていけない
(高校生)

大学に入らず、
オンライン授業
ばかりで孤独
(学生)

仕事がなくなり
収入が減った
(フリーランス)

病院の
経営が苦しく
ボーナスゼロ
(看護師)

若者1万人 実態調査

2020年3月~実施

若者の大変な状況を「なかったこと」にさせずに「見える化」し、社会を動かす力にしてみました。



調査結果を発表

若者の声と願いを
政治に届けています!
政府や自治体等へ
要請行動



若者の声を政府や自治体等に届け、支援を求めてきました。「若者の生活がこんなに大変とは」とどこでも真剣に受け止められます。

若者の運動で支援拡充!

さらに
広げよう

国 約100倍
●学生予算 | 7億円
学生支援
緊急給付金等 **681億円**
●休業支援金...対象を拡大し、事業主「非協力」でも支給へ

自治体
●県立大の授業料全額・半額免除を拡充(兵庫県)
●学生、高校生に給付金を支給(山梨県笛吹市など)



若者の声で政治を
動かせると実感

大手メディアもつかめていない若者のリアルな声を政治に届けられてよかった。声を上げれば政治は動かせるんだと分かりました。まだまだ制度は不十分なので、もっと行動したい(会社員)



働き方

何でも話せる!

VOICE

「コロナ禍で減収」の背景が見えた



コロナで残業がなくなり減収しました。民青で学んで、そもそも残業なしに暮らせないほどの低賃金がおかしいんだと思いました。安心して暮らせる働き方にしたいです。(会社員)

ジェンダー平等

VOICE

ケア労働、非正規など女性にしわ寄せ



コロナで真っ先に仕事を失ったのが非正規雇用で、そのほとんどが女性。過酷で低賃金のケア労働(医療や介護、保育等)も多くが女性です。女性が働き続けられる社会にしたい。(保育士)

正規雇用 +5万人

女性 -83万人

コロナで仕事がなくなった非正規、9割が女性

非正規雇用 -89万人

※コロナ感染拡大前後(2月と8月)の比較
総務省「労働力調査より」

「もっと」コロナ後を希望ある社会に!

民青と一緒に学ぼう

新自由主義を転換

高学費・奨学金

VOICE

バイトや奨学金は当たり前?



コロナでバイトが減り、食費を切り詰めています。バイトや奨学金=借金など学生の負担が重い背景に日本の教育予算の少なさがあると知って、政治の問題だと分かりました。(学生)

核兵器廃絶

VOICE

世界の流れが見える

被爆者を先頭にした日本と世界の世論と行動で、ついに核兵器禁止条約が発効へ(2021年1月)。「核兵器の終わりの始まり」です。世界は着実に動いていると実感しています。(高校生)



資本主義の限界

VOICE 社会のしくみから学べる



貧富の格差、気候変動——もうけを最優先する資本主義のままではいいのか。人にも環境にも優しい、持続可能な社会はできるのか。民青では大きなテーマも深掘りできます。(学生)

アドバイザーは日本共産党

マルクスの科学的社会主義と、「日本共産党綱領」を学んでいます。歴史の転換点に立っいま、新しい社会への展望はどこにあるのか、みんなで考えています。



MINSEI ガイド

- 週1回のミーティング ●同盟費は月550円
- 民青新聞を発行

若者の声が届く 新しい政治をつくらう

めざせ! 政権交代!!
次総選挙で つくらう! 野党連合政権!!

“大企業優先” “アメリカいいなり” の自民党政治ではもうダメ。9月、臨時国会の首相指名で野党はまとまりました。政権交代まで、あと約100議席。次の総選挙で新しい政府をつくらう。